

令和7年度九州大学芸術工学部公開講座(一般向け)

01. アクティブライフのための運動教室(春・夏期) 終了しました

10月以降実施分については、03. アクティブライフのための運動教室(秋・冬期)をご覧ください。

02. テキスト・デザイン:ことばの力を活かす創造講座

【講師】尾方 義人(九州大学大学院芸術工学研究院・教授) ほか

【概要】「テキスト・デザイン」は、現代社会において多様な形で活用されるテキストを横断的に捉え、それぞれの特性を理解し、設計・編集・分析の手法を探求するオムニバス型のプログラムです。

本講義では、論文、脚本、テキストマイニング、AI プロンプト、芸術作品など、多岐にわたるテキストを取り上げ、それぞれの目的・構造・表現手法を学び、最後に指定された課題に基づきテキストを作り、相互評価を行います。

11/28～1/23の間に2～6回のオンデマンド講座を順に受講していただき、各回の課題を提出してもらいます。

講座修了者には、本講座独自の修了証とデジタルバッジを授与します。

【実施日時】令和7年11月28日(金)～令和8年1月24日(土)

【対象】一般市民、高専生、高校生、本学在学生・教職員

【受講料】6,500円

【申込期間】令和7年9月5日(金)～令和7年11月4日(火)

	実施方法	日時	内容	講師
1	オンライン	11月28日(金) 18:30～20:00	ガイダンス ”書く”によって広がる想像・創造の領域	港 岳彦 :脚本
2	オンデマンド	11/28～1/23 の間に受講	詩とはなにか ——“意味のズレ”から読む詩学	古賀 徹 :哲学
3			テキストマイニングと文脈の構 ——テキストの“意味の分布”を可視化	関 元秀 :数理社会学
4			AIはどのようにテキストを作れるか ——生成AIモデルのメカニズムを垣間見る	丸山 修 :バイオインフォマティクス
5			高橋家のテキスト ——「過去・現在・未来の価値」を結びつける	横谷 奈歩 :現代美術
6			デザインフィクションを書く ——書き始める事による創造・妄想	尾方 義人 :デザイン学
7	対面 大橋キャンパス	1月24日(土)	課題発表、相互評価、ディスカッション	

03. アクティブライフのための運動教室(秋・冬期)

【講 師】 村木里志(九州大学大学院芸術工学研究院・教授)、
Loh Ping Yeap(九州大学大学院芸術工学研究院・助教) ほか

【概 要】 高齢期をアクティブに過ごすための術(メソッド)を実践する教室。身体運動を通して心身の向上を図るとともに、科学技術社会における高齢期を充実して過ごすための生活のアイデアを紹介する。



【実施日時】 令和7年10月9日～令和8年1月22日
第2、第4木曜日(全8回)
各回 10時40分～11時40分
※10時30分～10時40分に、学生によるミニ講義(参加自由)を実施予定

第1回	10月9日(木)	第5回	12月11日(木)
第2回	10月23日(木)	第6回	12月25日(木)
第3回	11月13日(木)	第7回	1月8日(木)
第4回	11月27日(木)	第8回	1月22日(木)

【対 象】 一般市民(65歳以上で健康上、身体運動に制限がない方) 25名程度

【受講料】 一般5,000円

【会 場】 九州大学大橋キャンパス(デザインコモン ほか)

【申込期間】 令和7年9月1日(月)から9月12日(金)まで

【参加条件】 ①健康上、身体運動に制限がない方

②スポーツ傷害保険の加入のため、受講料とは別に掛金(65歳以上、1200円/年)を頂きます。